

まちづくり交付金 フォローアップ報告書
当別幸町地区

平成21年3月

北海道当別町

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見		
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性			
指標1	緊急車両等の通行困難道路延長	m	220	0	70	確定 見込み	● ●	△	あり なし	● ●	0	H20年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	地区内道路網の整備により、安全で安心な住宅地が形成された。
指標2	交通事故件数	件/年	44	22	60	確定 見込み	● ●	×	あり なし	● ●	40	H21年1月	×	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	地区内道路形状の整備による達成度は不十分であるが、減少抑制の目的は達したと評価できる。
指標3	街路植樹柵への植花のための住民参加数	人	0	50	75	確定 見込み	● ●	○	あり なし	なし	133	H20年6月	○	沿道の各種団体の参加が多かった。 <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	住民の自主的な活動が着実に浸透し、市街地のイメージアップが図られた。
指標4						確定 見込み			あり なし			H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 見込み			あり なし			H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見		
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性			
その他の数値指標1	緊急車両の到達時間	分	3.38	/	3.00	確定 見込み	● ●	/	/	/	3.00	H21年3月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	当別大通の整備により、地区内外のアクセスの向上が図られ、安全で安心な市街地が形成された。
その他の数値指標2	当別大通の満足度	%	-	/	91	確定 見込み	● ●	/	/	/	-	H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	当別大通の整備により、アクセスの向上や利便性・安全性が図られ、多数の住民が満足した。
その他の数値指標3			/	/	/	確定 見込み		/	/	/		H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	地区内人口の増加	・地区内保留地のホームページ・広報紙等によるPRの実施。 ・当別大通植樹枡への花植活動を実施。	地区内保留地に商業施設が建設されたことや、当別大通整備によるイメージアップが図られたことから、近接する地区内の高齢者マンションの入居者が増加した。	今後とも地区内の残った保留地をPRし、また地区内の民間宅地の販売促進を促し、住みたくなる環境づくりとして当別大通植樹枡への花植活動を実施していく。
	地区外の道路の整備改善と交通アクセス、交通安全の向上	地区外の道道の一部を整備。	この道路は地区に隣接しており、地区内外の交通アクセスが更に向上し、両側歩道も整備され交通安全の向上も図られた。	地区外の残っている道路の整備改善と交通アクセス、交通安全の向上を引き続き図っていく。
	ふれあいの街クリーン事業に代わる当別大通植樹枡への花植活動の維持	当別大通植樹枡への花植活動の実施に伴う実講習。	参加者に花植えを実践していただき、生活環境の向上が多くの方に認識され、地域コミュニティーの形成が図られた。	今後とも花植え講習会を実施し、ボランティア団体を育成していく。
改善策				
・まちづくりの目標を達成するための改善策				
・残された課題・新たな課題への対応策				
・その他 必要な改善策				

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項